



snuggle

.....
寄り添う イチャイチャする
赤ちゃんや お子さんと
スキンシップをとる時などに使う言葉



スナゴウ
せんせい

しゅるしゅるしゅるしゅる…

「あっ スナゴウせんせいだ！」



「ヘロウ? みんな げんきかい?
さあさあ いまから レッツ スナゴウ!

まずは かたつむりくんから」



「ぼくは スナゴウ!
したいけど
からだが べとべと
できません」



「そういう ことなら
まかせなさい
ぽむ、ぽむ ぽっふ
さーらさら」



「よし レッツ スナゴウ

かたつむりくん どうだね？」



「なんだか ちょっと ゆめごち
べとべと しないし あたたかい

うれしく なって めがうるん!
でもでも ぬれたら もどっちゃう
なきたい けれども ないちゃだめ!」



「なみだは ながした ほうがいい
じつげん したから なけるのだ

りょうて ひらいて
レッツ トライ スナゴウ!

つぎ なまけものくん」



「なるーほど まずーは やってみよーう」



「わたーしは ぜーんぶ めーんどーくさーい
なーんにも まーったく やーりたーくなーい」



きゅー——っきゅー——っ



←——る、←——る



←——るりーんぱっ」



「いざー レッツー
……ス ナ ゴ ウ!

なまけものくん どうだね?」



「やリーはじーめたーらー うむ、うむむ
いがいーと なんだーか おもしろい！

やるき でてきて めら めら めら！
でもでも わたしは なーまーけーもーのー
たのしい けれども なーまーけーたーいー」



「やるも やらぬも
きーみーのーみーちー
えらんだ みちなら
まーよーわーなーいー」

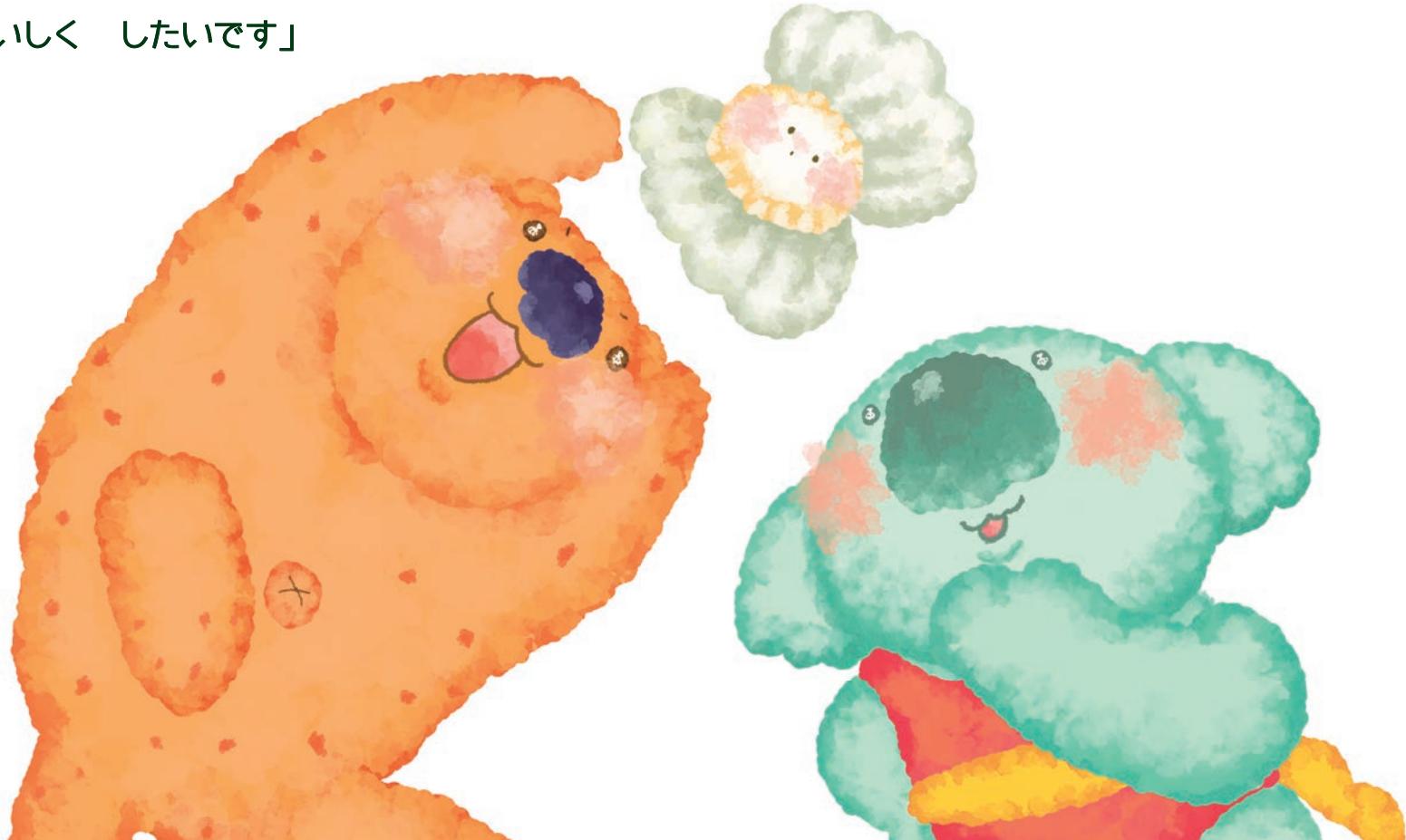
めんどう がらず
レッツ トライ スナゴウ!

つぎ らっこくん」



「ぼくが スナゴウ! するんなら
ほたてを おいしく したいです」

「いいね それなら やってみよう」



ぎゅっぎゅっ
ぎゅぎゅぎゅ
すーりすり

……スナゴウ!

「ほたてくん どうだね?」



「ふわふわ ぎゅうの ぽんでした
もうはなれたく ありません



うれしく なって なかみぽん!
なんだか うまみが ふえてきた
いまなら おいしく いただけます」



「あいと わかれは かみひとえ
であいが あるから おいしんぼ

いっしょに いられる それだけで
ありがとうの ……スナゴウ! 」

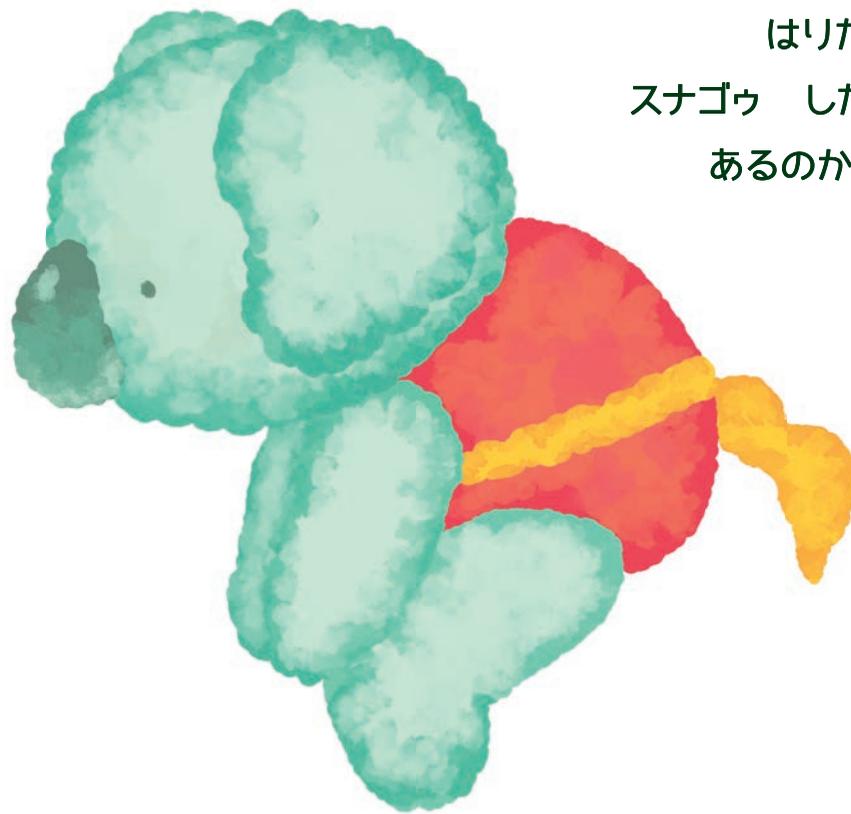
さいご はりねずみくん」



「ぼくは ……」



「きみは どうやら
はりだらけ
スナゴウ したこと
あるのかい？」



「かぞくと だって ありません
いまでも とっても したいけど

いくら スナゴウ! せんせいでも
ぼくの ことは すくえません
ほうっておいて!」



...

「これは こまった くるくる」



「うーん
おなかが かゆい ……」

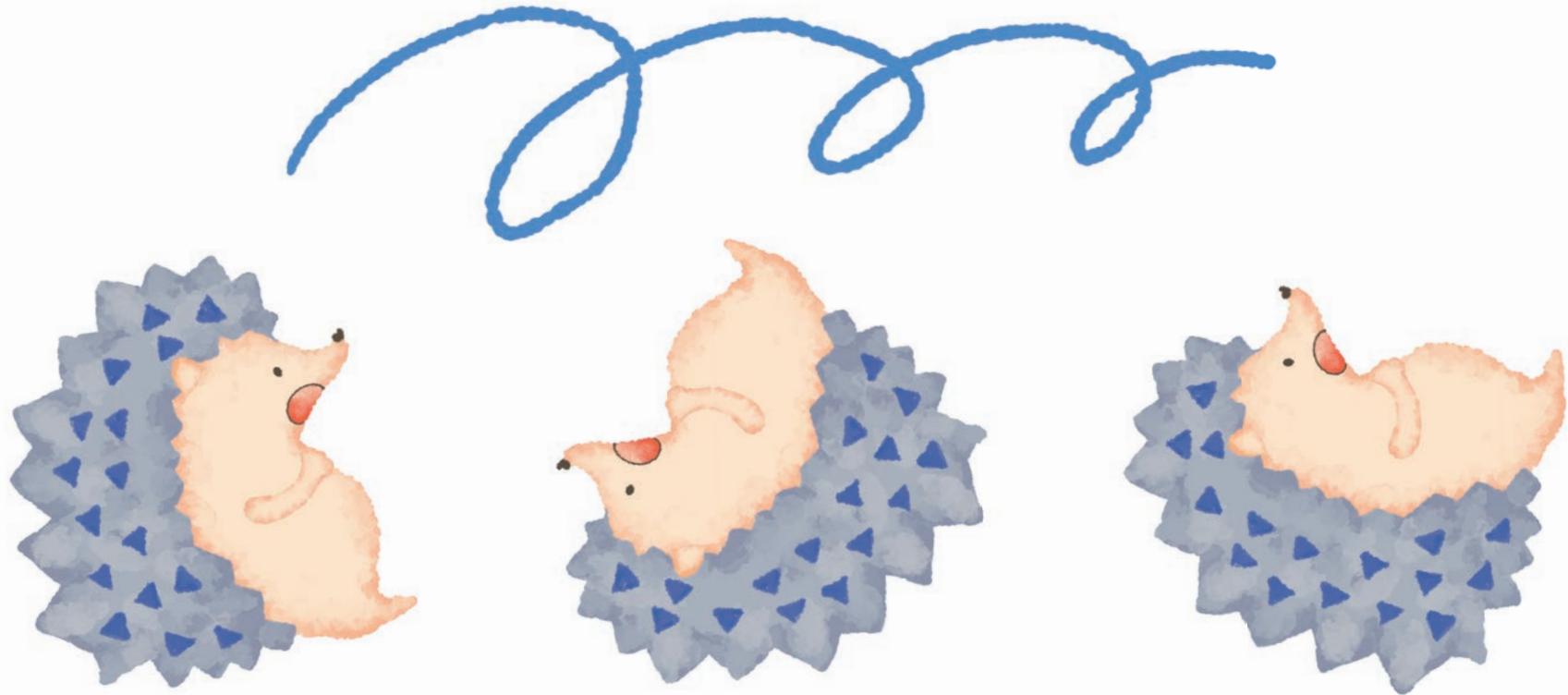


「…… ぴーん！」

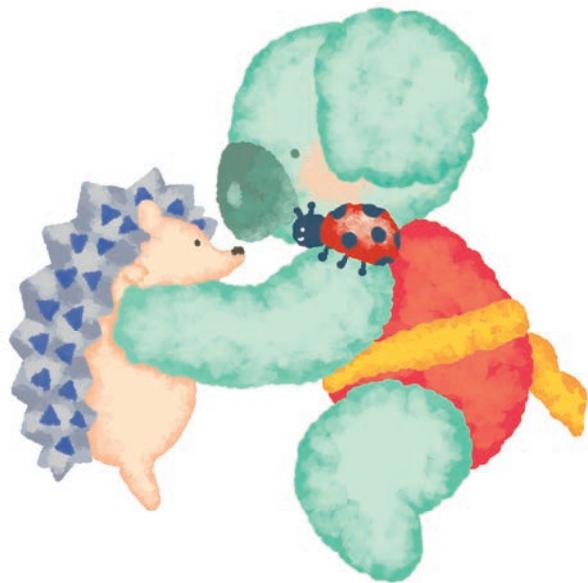


「ころり ころりと ころがして

いまだ いくぞ レッツ スナゴウ!」



すっく!



ぴぴぴっ



ふーわふわ!

「どうだい はりねずみくん」



「うれし はずかし おなかぺん!
でもでも きもちが いいもんだ
あきらめ なくても いいんだな!」



「さてさて ぜんいん やって見た



スナゴウ! やりかた わかったかい?」



「じぶんの いいとこ みつけよう
みつけて つかって やってみよう」

「こころを ひらいて レッツ トライ スナゴウ!」



「ありがとう スナゴウせんせい」



「どういたしまして またあおう
きみも いますぐ
レッツ トライ スナゴウ!」

